

大阪エコ新聞

発行日 2017年1月9日 成人の日
 発行者 吹田市立山田第二小学校
 田邊 はるか

近畿大阪銀行 進化する「レス」で「エコ」

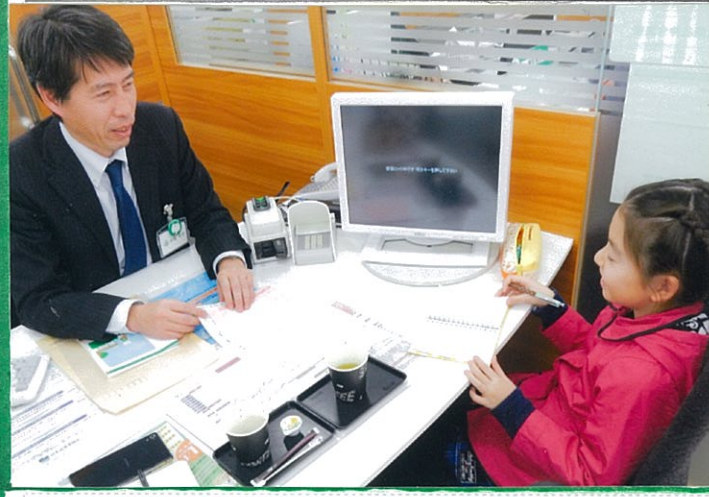
きっかけは初めて作った口座

お年玉をあずけるために、初めて口座を作ることになりました。訪れたのは近所にある近畿大阪銀行千里丘駅前支店です。前もって話を聞いたところ、口座を開設するだけでなく、通帳は作らなくてもいいと言われびっくり。そこで、副支店長の中嶋さんに詳しくお話を聞かせてもらいました。

ペーパーレスでより良いサービスに

今回開設した無印通帳口座の近畿大阪のT-MO(ティモ)は10年ぐらいい前からある口座です。通帳を使わないことで、無くしてしまふ心配がないうえ、残高に合わせた金利やネット振込みでの手数料がタダになるなど便利でおトク。しかも、通帳を使わないので、紙を使わなないので、紙を

これ以外にも近畿大阪銀行では、本店とのやりとりも紙を使わずオンラインで行っています。



エコにこだわって

会議はタブレットで、必要な書類も両面印刷をするなど紙を使わない工夫をしている。昔と比べて、1ヶ月で1万2千枚の紙を減らせた。と中嶋さん。エコにこだわりのあるように、使う紙は100%再生紙を使い、余ったチラシやパンフレットなども拾わずにゴミは業者がタダで渡しています。

ペーパーレス以外での

千里丘駅前支店のエコかるた

- 文房具も支店間で共有
- クールビズ
- エコモップ
- 物を集めるへらす
- 節電

銀行が木林を作る!?

近畿大阪銀行の木林づくり

2016年6月、大阪府女野市で近畿大阪銀行「森づくり」を行いました。参加したのは約80人の行員さん。モミジ3本とツツジ90本を植えたほか、ベンチにベンキをぬったり階段だんを修理したりごみ拾いをしました。

この森づくりは、行員さん達がお金を出し合って数年前から続いています。これ以外にも、東日本大震災の被災地を支えるために、木を植える活動をして、環境を守るためにがんばっています。

モミジやツツジを植える行員さん達 2016年6月



編集後記

私はノートやメモ帳など紙が大好きです。本も好きだし、朝日小学生新聞を讀むのも楽しみにしています。一番好きなのは、古本屋さんの古い紙のにおい。そんな紙を、みんながムダに使ってしまうと、その

「私でもできる宣言」
 いつも父・母に節電をしないように言われています。でも、なかなかできません。よく注意されます。そんな中、初めての口座開設をきっかけに、知ったまさかの銀行エコ。だから私でも小さなエコだと思えます。私でもできる宣言をします。



ち世界から無くなってしまいかもしれません。しかし、近くの銀行で大人たちがエコに取り組んでいることを知って、とてもうれしく思いました。

近畿大阪銀行 千里丘駅前支店のみならず、色々なことを教えていただき、本当にありがとうございます。私も小さなエコから始めます。